

会議の開催概要

1 会議の名称	令和4年度 第1回東条学園小中学校 学校運営協議会
2 開催日時	令和4年3月30日(水) 15時00分から16時10分まで
3 開催場所	東条学園小中学校 1階会議室101
4 会議内容	<p>1 開会</p> <p>2 委嘱・任命</p> <p>3 会長・副会長の選出 会長に石田和伸委員、副会長に藤原文子委員を選出しました。</p> <p>4 議事</p> <p>(1) 令和4年度学校運営について 学校から、「学校経営方針」、「学校の現況」、「校舎周辺の植栽について」、「年間行事計画等」、「通学路」、「修学旅行」、「広島校外学習」について提案し、承認されました。 特に、本年度は地域協働本部と連携し、通学路の見える化と児童生徒の作品等を地域に展示し、子どもたちの学びが見える取組を行うことを提案し、あわせて承認されました。</p> <p>(2) 旧東条中学校天体望遠鏡の取り扱いについて 小中一貫教育推進室より、標記の件で提案があり、委員より以下の意見がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時代とともに使えない、置く場所もないのであれば、こういうものがあつたということを写真展示して残してはどうか。 ・置いていても次に見る機会がないならば廃棄でよい。 ・地域交流室にパネル展示として残し、本体は廃棄する。 ・無くしてしまうのは、惜しいという意見もある。 <p>協議の結果、パネル展示の方向で進めることになりました。本体を廃棄するかどうかは事務局で検討した上で次回お知らせします。</p> <p>5 意見交換 班別に学園生の姿や期待することを意見交換しました。以下は、委員の方からの意見です。・登下校について、西方面に帰る児童が少ないので、1、2年生だけの下校が心配である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天神交差点が危険である。郵便局前の横断歩道など道路ランプを付けることなどを検討して欲しい。 ・音楽、体育、芸術活動を義務教育学校の特色を活かして、進めて欲しい。 ・小中一貫校のメリットを生かし、中学生がしていることを小学生が経験し、小学生がいっしょにできることを中学生が考えるなど、教育活動を進めてほしい。 ・通学方法がバスか徒歩との切れ目について、将来的に見直して欲しい。 ・コミュニケーション面では、今まで、小さい学校のメリットがあつた。今後、こういうことは、継続してすべての児童生徒に目を行き届かせて欲しい。 ・自転車置き場の屋根が狭い。雨天時、大丈夫なのか。

	<ul style="list-style-type: none"> ・徒歩と自転車が同じところを通るので危険を感じる。 ・道路から学校がよく見え、子どもたちが楽しそうに活動して風景を見ると、気持ちが良い。 <p>○助言 顧問の浅野良一（兵庫教育大学特任教授）氏より、以下の指導助言がありました。</p> <p>(1) 見える化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マネジメント、システムを見えるようにする。 ・協議したことを発信する。 <p>(2) 児童生徒のつながりで様々な学びが発生する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業だけがカリキュラムではない。 ・行事や普段の授業以外の活動の中にも、沢山の学びがある。 <p>(3) 学校の組織の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中の教師が協力し合ってチームを作り、リーダーやサブリーダーになって進める。 ・やりながら、良いやり方を見つけていく。 ・学校運営を行うための新しい（今までにない）組織を作り、教育活動を進めモデルになってほしい。 <p>6 連絡事項 (1) 今後のスケジュールについて</p> <p>7 閉会 副委員長あいさつ</p>
5 傍聴者数	0人
6 その他	出席委員 13人、顧問 1人 欠席委員 0人